御堂筋の会
Midosujino kai
私たちは、ミナミ御堂筋の沿道企業体です。

定例会ニュース

（2022年4月）

「ミナミ御堂筋の会」は、ミナミの御堂筋沿道の不動産オーナーが連携し、「世界の御堂筋」をめざして、まちのあり方を提案し、実現に向けて働きかける団体です。

vol.70

1. 大阪・関西万博に向けた講演会

大阪・関西万博2025まで3年。万博事業への理解を深めるべく、㈱2025 年日本国際博覧会協会 機運醸成局長 兼 地域・観光部長 堺井啓公様より、大阪・関西万博の最新動向と、地域・企業の多様な参画方法についてご講演いただきました。

また、ミナミまち育てネットワーク 街づくり委員会 副委員長でもあられる、㈱大林組 大阪関西万博・IR 室長 門重学様より、3 月末まで開催されたドバイ万博の現地視察レポートと、ミナミでどのように万博を迎えるかについてご講演いただきました。

▲(公社)2025 年日本国際博覧会協会様 資料より

大阪・関西万博の最新動向と、地域・企業の多様な参画方法について

(公社)2025 年日本国際博覧会協会　機運醸成局長 兼 地域・観光部長 堺井啓公 様

※無断使用・転載は、固くお断り申し上げます。
※定例会ニュースでは講演の一部のみを紹介します。大阪・関西万博の最新動向と地域・企業の多様な参画方法について、7 の視点からご講演いただきました。
【❶国際博覧会（万博）とは　❷大阪・関西万博の概要　❸万博への参加　❹これからの企業・団体の参加 及び 自治体の参加　❺機運醸成の取組み　❻政府の取組み　❼万博の波及効果】

2025 年日本国際博覧会（略称「大阪・関西万博」）の概要

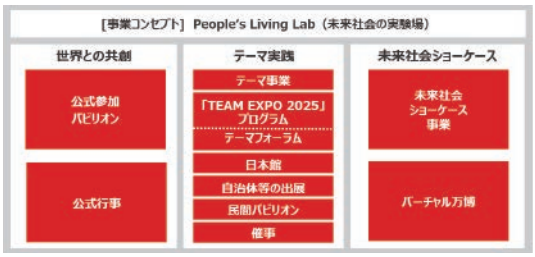
- 開催期間：2025 年 4 月 13 日 (日) ～ 10 月 13 日 (月)　184 日間
- 想定来場者数：約 2,820 万人　●開催場所：大阪 夢洲（ゆめしま）

▶テーマ　いのち輝く未来社会のデザイン
Designing Future Society for Our Lives

▶サブテーマ　（１）Saving Lives（いのちを救う）
（２）Empowering Lives（いのちに力を与える）
（３）Connecting Lives（いのちをつなぐ）

▶コンセプト　People’s Living Lab（未来社会の実験場）

テーマの実現に向けて



企業・団体等の参加メニューと参加特典

▶企業・団体等の参加メニュー

パビリオン出展	テーマ事業協賛	未来社会ショーケース事業出展
万博のテーマに沿って自由な発想で独自に企画・出展する参加	8名のプロデューサーが企画するテーマ事業に協賛社として参加	会場内で未来社会の実証・実装やテーマを具現化する展示を行う参加
敷地面積約3,500㎡ 9区画（募集は終了しました）	資金 施設・物品・役務提供	事業出展 資金・施設・物品・役務提供

会場整備参加 運営参加	TEAM EXPO 2025 参加	催事参加	営業参加	万博応援参加
施設・物品・役務提供	共創チャレンジ 共創パートナー	資金・施設・物品・役務提供	営業施設出店 ライセンスビジネス	広報・プロモーション 寄附

▶参加特典　※現時点のものであり、今後追加、変更することがあります。

万博を盛り上げるための連携　～商店街など街における参加・集客のアイデア例～

- ▶集客の仕掛け：前売りチケット購入者（万博 ID 登録者）、万博来場済みの方を商店街に呼び込むキャンペーン
- ▶商店街における飾りつけ：シティドレッシング、カウントダウンボードの設置
- ▶会期中に万博会場とシンクロする企画の実施：万博会場と同じサイネージを展開、万博会場内で繰り広げられるパフォーマンスを出張サービスとして展開

意見

○万博に向けて、今後は勉強会も開催していきたいと考えている。また、マッチングの場を設けていただけるとありがたい。
→勉強会以外にも、社会実験の期間中、ミナミというフィールドを提供し、エネルギー・食・健康など、街にフィットするテーマを掲げ、「未来社会ショーケース」として開発中のものを街に取り込むのも有効では。共創パートナー同士の関連付け等、サポートしていきたい。

○今あるアセットやビジネスを活用して、万博会場と繋がることができたらと考えている。
→ホテル、店舗、劇場施設等との連携については、共に知恵を出し合いながら一緒に考えていきたい。

○3年後、メタバースの次のものが来ているのでは。御堂筋の道路空間も変わる。街の中にサテライトスタジオを置くこともできるのでは。

ドバイ万博 現地視察レポートと、ミナミにおける万博の取り込み方

ミナミまち育てネットワーク 街づくり委員会 副委員長
株式会社大林組 大阪関西万博・IR 室長 門重学 様

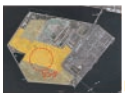
※無断使用・転載は、固くお断り申し上げます。
※定例会ニュースでは講演の一部のみを紹介します。
ドバイ万博の視察レポートでは、写真や図を交え、様々な視点から万博をご紹介いただきました。ミナミにおける万博の取り込み方では、これから具体のアクションを考えて行く段階で、非常に示唆に富む内容をご講演いただきました。

ドバイ万博と大阪・関西万博の比較

	2020ドバイ国際博覧会	2025大阪・関西万博
会期	2021年10月1日 ～2022年3月31日	2025年4月13日 ～2025年10月13日
会場面積	440ha	155ha
来場者	来場者数 （想定）2,500万人 （実績）2,410万人 海外比率 （想定）70% （実績）30%（178カ国から）	来場者数 （想定）2,820万人 海外客数 （想定）12%　350万人
参加国数	参加国　192 国際機関　10	参加国　150 国際機関　25

用地スケール比較

440ha


155ha

▲ドバイ万博３つのテーマ／オポチュニティ／モビリティ／サスティナビリティ

万博会場の構成と、万博後の活用について

▶ 万博の３つのテーマとサブテーマ、万博会場の構成

- 全体プラン、歩行者動線計画、パブリックスペース
- 特徴的なパビリオン、万博後は恒久建物となるパビリオン　等

▶ ドバイ・サウス計画

今後、周辺は「ドバイ・サウス計画」として開発される予定。

愛知万博（2005 年日本国際博覧会）の集客分析、ミナミにおける万博の取り込み方

▶ 愛知万博の分析

入場者推移、曜日別入場者数、年齢、滞在時間、居住地（国内の地方別、海外の国別）等を分析。居住地は大阪花博（1990 年）も分析。

→ 愛知万博の入場者について

- 閉幕前に伸びる開業間もない頃の３倍
- 夏休みは意外にも伸びない
- 平日と休日の差は意外と大きくない（1.3 倍）
- 海外からは、台湾、韓国、中国、香港が中心
- 大阪であれば、シンガポール、インドネシア、タイ、フィリピンも期待

▶ ミナミにおける万博の取り込み方

- 前日は大阪に泊まる
  → これを確実に取り込む方法　　例）直結アクセス
- その日の夜＋もう一泊、ミナミに滞在してもらう魅力づくり
  → 道頓堀のファウンテンショウ
- ビジネス視察客を取り込む
  → 各国代理店への PR
- 海外賓客を取り込む
  → 政府筋への早期プロモーション

定例会参加者

【正 会 員】湯川（三菱商事・ユービーエス・リアルティ(株)）、加賀（三津寺）、奥村（(株)泉屋商店）、高橋・福崎（(株)スポーツタカハシ）、都（(株)理想実業）、真鍋（Recoord/平川商事(株)）、歳内・藤丸（光明興業(株)）、吉田（(株)ベルコ）
【賛助会員】武村（コカ・コーラボトラーズジャパン(株)）、中嶋・南城（シービーアールイー(株)）、藤田・吉田・李（松竹(株)）、杉山（大日本印刷(株)）、島田・鈴木（東京建物不動産販売(株)）、阿部・小林（西尾レントオール(株)）、合志（野村証券(株)）
【オブザーバー】田中（大阪ガス(株)）、有本（大阪市会議員）、白井・田中・中村・吉矢（大阪市建設局）、池田・恵（大阪商工会議所）、芦田・大川（産経新聞社）、上村・中尾（三和実業(株)）、仲橋（(株)だるま大臣）、谷内（千房ホールディングス(株)）、田辺（道頓堀南商店会）、山下（南新会）、寺地・長井・山下（みずほ銀行）、木村（みずほ信託銀行）、大江・菅野・田原（ミナミまち育てネットワーク）、山下（(株)Luup）
【事 務 局】中塚・絹原・竹林（(株)地域計画建築研究所（アルパック））

次回定例会のお知らせ

定時総会

2022年 5月30日（月）16：00～（難波御堂筋ホール ９-Ｂ）

講演　原宿表参道欅会　事務局長 鬼 雄次郎 様

賛同・協力や、プロモーション、マネタイズ等について、表参道の取組みを詳しくご紹介いただきます

【発行】一般社団法人 ミナミ御堂筋の会　URL：https://minami-midosuji.net/　Facebook：https://www.facebook.com/minami.midosuji
【問い合わせ先】一般社団法人 ミナミ御堂筋の会 事務局（株式会社地域計画建築研究所　大阪事務所 内　【担当：絹原・竹林】）
〒541-0042　大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F
TEL：06-6205-3600　FAX：06-6205-3601　E-mail：minami-midosuji@arpak.co.jp